



令和6年1月19日

報道関係者 様

市川市 街づくり部長 小塚 眞康

「第17回市川市景観賞」決定と表彰式の開催について

市川市景観賞は、市民や事業者による積極的な景観まちづくりを促進するため、良好な景観の形成に貢献する活動を行っている個人や団体を表彰する制度です。

これまでに72組が受賞しており、第17回を迎える今回は、2件4組の受賞者が決定いたしましたので、下記の通り表彰式を執り行います。

記

1. 日時
令和6年1月25日（木） 11時00分～11時30分
2. 場所
市川市役所第1庁舎 5階 第3委員会室
3. 内容
第17回「市川市景観賞」表彰式（2件）

(問い合わせ) 街づくり部 街づくり計画課長 小林 英樹
TEL 047-712-6323

① ローズオブ市川・グリーンサム市川・ナチュラルガーデンオブ市川

〈活動内容〉大洲防災公園 ローゼンハイム広場の緑化活動

〈受賞理由〉大洲防災公園内のドイツのバラを中心としたバラ園と、草花や樹木が混植している自然風景式の広場。ローズオブ市川はバラを、グリーンサム市川は樹木を、ナチュラルガーデンオブ市川はバラ以外の草花を手入れしている。広場ができた当初はバラしか植えられておらず、防災公園に棘のある植物はどうなのかと批判があったが、3団体が連携して活動することによって、安全でより美しくなった。多くの人が集う公園内の景観形成に寄与している。



② 野中 紀子氏

〈活動内容〉アトリエ&カフェ 赤毛のアン

〈受賞理由〉住んでいる大野町に、自分で目印になるスポットを作ろうと、日本で唯一「赤毛のアン」公式ライセンスを取得し、「アトリエ&カフェ 赤毛のアン」を2017年にオープンした。季節ごとに様々な花を咲かせる庭は、撮影スポットとして意識して手入れをすることで、訪れる人をより一層楽しませている。背景の山に映えるよう、建築物にはイギリスのジョージアン様式を採用した。カフェとして多くの人が出入りするため、景観形成に対する関心に繋がることが期待される。



以上